

## ICANN

## Internet Corporation for Assigned Names and Numbers

ドメイン名、IPアドレスなどインターネット資源を管理する非営利法人。  
地域的にバランスのよい組織構成を目指す



<http://www.icann.org>

関連ページ 本書P.216

## 問い合わせ先

## ICANN

icann@icann.org  
+1-650-854-2108  
+1-650-854-8134

## ■組織概要

1998年10月に創設された国際的な非営利法人であり、歴史的な経緯でIANAが実施していたドメイン名、IPアドレス割り振り、プロトコルパラメーター割当、ルートネームサーバー運用などの各種インターネット資源管理をIANAから引き継ぎつつある。インターネットのグローバルなコンセンサスを掲載していくため、世界中の地域からバランスの取れた組織構成にすることが求められている。会合は世界各地で年4回程度行われ、インターネットのビジネス関係者、エンジニア、学術系関係者、政府関係者などが世界から500～1000人程度集まっている。

理事会 一般選出理事9名と、3つの各支持組織から3名ずつ選出される9人の理事、およびプレジデント/CEOを加えて、19名で構成される。

支持組織 各専門分野ごとに理事会に助言/提言を行うために、(1)ドメイン名分野に関するDNSO、(2)IPアドレス分野に関するASO、(3)プロトコル分野に関するPSOの3つの支持組織がある。

諮問委員会等 各国政府がメンバーとなっているGAC、ルートネームサーバー運用の指針を与えるRSSAC、ICANNのチェック機構として働くIRACほか、財政問題や一般選出理事の選出法検討のための臨時のタスクフォースが設置されている。

一般会員、エンドユーザーなどすべての人をメンバー対象にした組織。

(荒野高志 NTTコミュニケーションズ株式会社/ICANN ASO アドレス評議委員)

## World Wide Web Consortium

## W3C

WWW技術の標準化と推進を目的とした技術研究開発組織。アメリカ、フランス、日本の3か国のホスト組織が共同運営



<http://www.w3.org>

## 問い合わせ先

## World Wide Web Consortium

keio-contact@w3.org  
0466-49-1170  
0466-49-1170

## ■組織概要

World Wide Web Consortium (W3C) は、WWW技術の標準化と推進を目的とした、国際的な非営利の学術研究開発組織である。米国のマサチューセッツ工科大学計算機科学研究所 (MIT/LCS)、フランス国立情報処理自動化研究所 (INRIA)、そして日本の慶應義塾大学SFC研究所の三者がホスト組織として共同運営している。2000年3月現在、インターネット関連産業や計算機関連産業、情報産業を中心に、世界各国のさまざまな業界から400を超える組織が会員として参加している。W3Cは、WWWに関する情報の提供、標準規格の制定と開発の

促進、新技術のためのプロトタイプやサンプルアプリケーションの開発などに取り組んでいる。

(1) ユーザインターフェースWWWを利用した情報の取り扱いや表現についての研究・開発を行うドメイン。HTMLやスタイルシート、マルチメディア、WWWの国際化などを行う。(2) 技術と社会WWWを利用する上で生じるさまざまな社会的な問題を技術的かつ社会的にとらえ直して研究・開発を行う。アーキテクチャWWWを支える基盤技術の開発を行うドメイン。通信プロトコルの開発、XML関連の標準化などを行う。(3) Web Accessibility Initiative (WAI) WWWのアクセシビリティ向上のために、仕様開発に協力したり、ガイドラインやツールの作成、教育活動などを行う。

(World Wide Web Consortium)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)